

# 財務諸表論 I

科目ナンバリング ACC-201  
選択必修 2単位

山矢 和輝

## 1. 授業の概要(ねらい)

本講義は、簿記の知識を踏まえながら、財務諸表論の基礎知識を分かりやすく説明していきます。財務諸表は、企業の成績表であるいわゆる決算書の中で、財務諸表論の基礎理論を踏まえ、実際の財務諸表が読めるようになることは有意義なことだと思います。本講義では、特に、財務諸表の1つである損益計算書に力点を置いて講義を行っていきます。

講義では、実際の企業の財務諸表を用いて、学習した内容がどのように表示・開示されているのかを確認します。また、各回のテーマに関連する実務的な課題もとあげます。

## 2. 授業の到達目標

財務諸表論の基礎的理論をマスターし、特に損益計算書の基本原則を学びながら、その構造を修得することを目標にします。

## 3. 成績評価の方法および基準

授業への貢献度を10%程度、小テスト(2回実施)を20%程度、定期試験(授業内試験)を70%程度にして評価します。なお、オンライン授業となった場合、課題を出しますので、定期試験は実施せず、授業への貢献度を20%程度、課題を80%程度で評価します。

## 4. 教科書・参考文献

教科書

岩崎健久・平石智紀 『レクチャー財務諸表論』 中央経済社

参考文献

日本商工会議所簿記検定2級または3級の受験参考書

## 5. 準備学修の内容

上記のテキストを事前に読んで、予習をして下さい。また講義の後、講義で行った計算問題を解きながら、よく復習をして下さい。

## 6. その他履修上の注意事項

私語は厳禁です。毎回出席して下さい。

第1回と第11回はLMSによるオンデマンド型の講義となります。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス、財務諸表の意義について解説します。[LMSオンデマンド型講義]
- 【第2回】 財務諸表の役割について解説します。
- 【第3回】 わが国の会計制度(会社法)について解説します。
- 【第4回】 わが国の会計制度(金融商品取引法)について解説します。
- 【第5回】 会計公準について解説します。
- 【第6回】 企業会計原則の全体像について解説します。
- 【第7回】 企業会計原則の一般原則(真实性の原則、正規の簿記の原則)について解説します。
- 【第8回】 企業会計原則の一般原則(資本取引・損益取引区分の原則、明瞭性の原則)について解説します。
- 【第9回】 企業会計原則の一般原則(継続性の原則)について解説します。
- 【第10回】 企業会計原則の一般原則(保守主義の原則、単一性の原則)について解説します。
- 【第11回】 損益計算書の概要について解説します。[LMSオンデマンド型講義]
- 【第12回】 損益計算書の表示について解説します。
- 【第13回】 費用・収益会計の基本原則(発生主義)について解説します。
- 【第14回】 費用・収益会計の基本原則(実現主義、費用収益対応の原則)について解説します。
- 【第15回】 まとめと授業内試験を行います。